

第8 少年の自殺

1 自殺した少年の推移

過去10年間の推移を見ると、平成28年と令和4年が12人で最も多く、次いで平成30年、令和元年、令和2年の11人であった。

第47表 自殺した少年の推移

年次	平成25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
総数	9	8	10	12	8	11	11	11	10	12

2 学職別状況

令和4年中の自殺した少年の学職別状況は、高校生が7人で最も多く、次いで有職少年の3人であった。

第48表 自殺した少年の学職別状況

学職別 年次	総数	児童生徒学生					有職少年	無職少年	
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他学生			
令和4年	12	9	1	1	7	0	0	3	0
令和3年	10	7	0	4	2	1	0	3	0
増減数	2	2	1	-3	5	-1	0	0	0

3 動機別状況

令和4年中の自殺した少年の自殺の動機は、家庭問題と学校問題が3件で最も多く、次いで勤務問題が2件であった。

第49表 自殺した少年の動機別状況

動機別 年次	家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳
令和4年	3	1	0	2	1	3	1	1
令和3年	0	1	0	0	0	0	0	9
増減数	3	0	0	2	1	3	1	-8